

「JXTG児童文化賞」および「JXTG音楽賞」の概要

当社は、JXTG児童文化賞およびJXTG音楽賞を日本の児童文化、音楽文化の発展・向上に大きく貢献した個人または団体をたたえる目的で創設しました。毎年、児童文化賞、音楽賞邦楽部門、音楽賞洋楽部門本賞、音楽賞洋楽部門奨励賞の4賞につき、各々1個人または1団体を選出し、それぞれトロフィーと副賞賞金200万円を贈呈しております。

【JXTG児童文化賞】

1966年に創設した児童文化賞は、今年で53回を数える歴史ある賞に発展しました。受賞者と受賞分野の多彩さがこの賞の特色であり、童画家、教育者、写真家、児童文学作家、子供新聞の編集者、ミュージカル主宰者など、全国的に著名な活動から地域の活動まで、児童文化の各種分野から幅広く受賞者が選ばれています。

【JXTG音楽賞】

1971年に創設した音楽賞は、今年で48回目を迎えます。また、洋楽部門では1989年より、日本を代表する優れた若手音楽家を讃えるために奨励賞が設けられています。邦楽部門においては、これまでに21人の受賞者が重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定されています。邦楽部門・洋楽部門を併せ持ち、単年度内の功績ではなくそれまでの実績全体に視点をおいた選考を行っている点がこの賞の特色です。

選考方法

児童文化界、音楽界の有識者の方々に受賞候補者の推薦を依頼し、その結果を参考にして、各部門3名の選考委員により構成される選考委員会において審議の上、受賞者を決定いたします。